

## 1. 教育計画

## 基礎看護学

分野	専門分野Ⅰ 基礎看護学	科目名	臨床看護論Ⅲ (運動器)
単位・時間	臨床看護論Ⅲ 脳神経、感覚器と合わせて1単位 30時間(授業 10時間)	対象学年	2年生
方法	講義	時期	前期
講師名(担当時間数)	法人講師 渡辺 美喜(10時間)		
学習目標	運動機能に障害のある人の看護を提供するための知識と技術を学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院 成人看護学 10 運動器		
参考文献	特になし		
履修上の留意	学生便覧「履修心得」の通り		
講師からの メッセージ	運動器の疾患によって生じる機能障害・運動障害があり、身体的・精神的・社会的な問題をふまえて、看護を行う際のポイントや援助内容を学習しましょう。患者教育のための指導ポイントも学び、実践できるように理解していきましょう。		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	主な症状の看護 検査を受ける患者の看護	神経麻痺、循環障害とフォルクマン拘縮、疼痛、出血、感染、深部静脈血栓 脊髄造影、関節造影	講義	
2	2	ギプス固定を受ける患者の看護 牽引療法を受ける患者の看護	ギプス固定の方法と看護上の注意点 牽引患者の看護	講義	
3	2	手術を受ける患者の看護	運動器の手術を受ける患者の看護	講義	
4	2	経過に応じた看護	急性期患者の看護 慢性期患者の看護、リハビリ	講義	
5	2	主な疾患の看護(1)	大腿骨頸部骨折患者の看護 脊髄損傷患者の看護	講義	
6	2	評価	筆記試験		